

認知症の キホン

もの忘れが気になったら
読むガイドブック

認知症には早期の気づき、 早期の支援が大切です

症状によっては進行を遅らせることができるかもしれません。
また、本人、家族が今後の生活への備えをすることができます。
それにより生活が安定し、住み慣れた地域で自分らしく暮らし
続けられることにも繋がります。



はじめに

認知症とは、さまざまな原因疾患によって記憶や思考等の認知機能の低下が起こり、日常生活に支障をきたしている状態を言い、加齢にもなっ
て起こる「単なる物忘れ」とは違います。

この冊子は、認知症とはどんな病気であるかがわかり、認知症かな?と思
ったときに進行にあわせ、いつ、どこで、どのような介護・医療・福祉サー
ビスをうけることができるのか、どこに相談すればいいのかな等、できる限り具体的
な流れを示した、認知症の人とご家族を支えるためのガイドブックです。

認知症の人やご家族の先行きの不安を少しでも解消し、認知症になっても、
住み慣れた明石市のまちで自分らしく暮らし続けていただくために、また、
認知症を予防するためにも、このガイドブックをご活用ください。

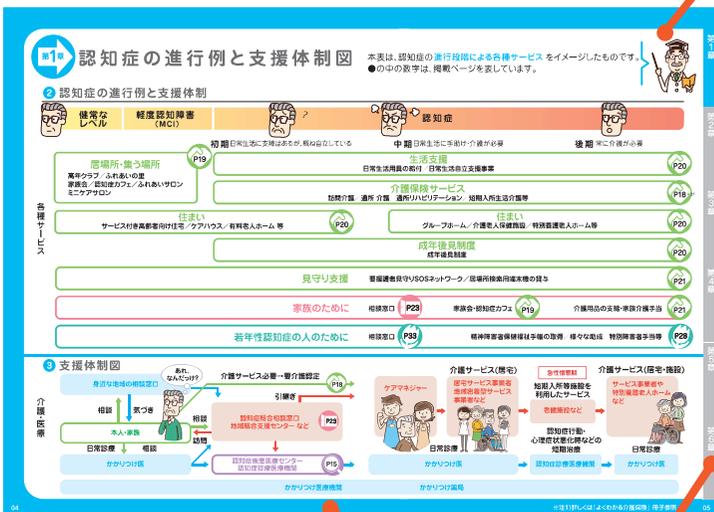
認知症のキホンを、一緒にしっかりと学んでいきましょう



認知症博士

本誌の見方

ナビゲーターの認知症博士が、解説します。



各章ごとに背景色が変わります。

各章が確認できます

もくじ

- 第1章 認知症の進行例と支援体制図** 02
 - 1 認知症の進行と症状の例
 - 2 認知症の進行例と支援体制
 - 3 支援体制図
- 第2章 認知症を理解する** 06
 - 1 認知症を正しく理解しましょう
 - 2 認知症の主な症状
 - 3 認知症の予防とは?
 - 4 認知症の人とのコミュニケーション
 - 5 オレンジサポーターになりましょう
- 第3章 早期の気づき・早期対応のために** 12
 - 1 自分でできる認知症の気づき
 - 2 精神保健相談
 - 3 認知症初期集中支援
 - 4 医療機関一覧
 - (1) 認知症疾患医療センター(明石市近隣)
 - (2) 認知症の診断やその治療方針を決定することができる医療機関
 - (3) 認知症の相談や診断機関の紹介ができる医療機関
- 第4章 認知症の人と家族が利用できる制度・サービス** 18
 - 1 介護保険サービス
 - 2 認知症の予防および認知症の進行に合わせて利用できる制度・サービス
 - (1) 予防～健康増進や生きがいつくり～
 - (2) 居場所・集う場所
 - (3) 早期支援
 - (4) 生活支援～日常生活用具の支給や金銭管理の支援～
 - (5) 成年後見制度
 - (6) 住まい
 - (7) 家族支援～介護用品・手当の支給～
 - (8) 見守り支援
 - (9) 生活の工夫
- 第5章 相談窓口** 23
 - 1 認知症総合相談窓口
 - 2 地域総合支援センター
 - 3 明石市社会福祉協議会
 - 4 明石市後見支援センター
 - 5 あかし消費生活センター
 - 6 こころの相談ダイヤル
- 第6章 若年性認知症の人が利用できる制度や相談窓口等** 27
 - 1 各社会保険の活用時期(例示)
 - 2 こんなときは
 - (1) 診断を受けたらどうしたらいいの
 - (2) 精神障害保健福祉手帳の取得
 - (3) 経済的な支援
 - (4) 仕事に関する支援
 - (5) 若年性認知症の人や家族が交流できる場
 - (6) 福祉サービスを利用したい
 - (7) 困ったときの相談、情報収集等

